

平成30年度予算見積調書

課室名：教育政策課

担当名：政策担当 産業・キャリア教育担

内線：6990

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B2	学校地域WIN-WINプロジェクト		一般会計	教育費	教育総務費	事務局費	学校教育改革推進費	
事業期間	平成30年度～平成32年度	根拠法令	学校教育法			宣言項目	06	次代を担う人財育成
					分野施策	030622	質の高い学校教育の推進	
1 事業概要			5 事業説明					
<p>子供たちによりよい社会と幸福な人生の創り手となる力を育むため、学校以外の地域の人的・物的資源（企業、NPO、市町村、地域人材など）を活用した実社会からの学びを充実する（学校のWIN）とともに、学校の力を地域で生かす取組（地域のWIN）を推進する。そのため、地域の資源の発掘とマッチング、地域の資源を活用した教育の研究及び実践研究発表研修会等の実施により、地域の人的・物的資源を活用した教育の実践・普及を図る。</p> <p>(1) 学校地域WIN-WINプロジェクト 1,720千円</p>			<p>(1) 事業内容 学校地域WIN-WINプロジェクト 地域の資源（企業、NPO、市町村、地域人材など）の発掘とマッチング、地域の資源を活用した教育の研究及び実践研究発表研修会等の実施 1,720千円</p> <p>(2) 事業計画 ア 地域の資源の発掘とマッチング （ア）学校教育に活用できる地域の資源を発掘するとともに、学校の力を地域に生かす提案を学校から募集する。 （イ）学校や地域の資源のニーズに応じて、教育局職員が両者をマッチング・コーディネートを行う。 （ウ）教育活動の具体的な内容を検討し、実施する。 イ 地域の資源を活用した教育の研究 （ア）地域の資源を活用した実社会からの学びを取り入れた教育活動の実践研究 （イ）年間をとおして地域と連携する課題探究型学習モデルの実践研究 ウ 実践研究発表研修会等の実施 （ア）実践研究校の発表による取組事例の共有化 （イ）学校職員と企業等との交流 （ウ）汎用性のある地域の資源を活用した教育活動を共有し、他校においても実施</p> <p>(3) 事業効果 変化する社会の動きを学校教育に取り込み世の中との結びつきを強化することにより生徒も地域も豊かにする。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 企業や各種団体等の協力を得て、それらの団体による学校教育で活用できる教育活動を開発し、学校のニーズに応じて実践していただく。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (国1/3・県2/3)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との対比
決定額	1,720	国庫支出金	520				1,200	1,720
前年額	0						0	